

## 倉岳山（個人山行）

（報告）YA

◎山行期日：2024 年 12 月 1 日

◎メンバー：FT、SM、KY、YA

シリウスのメールに FT さんの山行計画が入った。12 月 1 日に倉岳山に登るという内容だった。その 12 月 1 日に、KY さんと金峰山か大菩薩嶺に登ろうかと計画していた。が、「しばらく FT さんに会ってないなあ」「FT さんに会いたいねえ」というような会話をし、倉岳山行にご一緒させてもらうことに決めた。

ところで、倉岳山はどこにあるのだ？今はホントに便利なものがある。スマートフォンで検索した。標高 990.1m の山梨県の山だと知った。中央本(東)線の鳥沢駅から入山し隣の梁川駅に下山という計画だった。そこで再び検索。その結果、鳥沢駅、梁川駅には駐車場はないようだった。少し離れた大月駅、猿橋駅、上野原駅には駐車場があるようだ。FT さんからも大月駅周辺の駐車場の情報をいただいた。

前日の昼過ぎ、愛知県から北に向けて出発、飯田山本 I.C. から中央自動車道に入った。諏訪湖からは東に向かってひたすら走った。愛知を出る時には空は雲に覆われていたが、この辺りまで来ると青空が広がっていた。右側には白くなった甲斐駒、鳳凰三山、そして正面には白い富士山が現出した。車の中で歓声が上がった。青空に映える雪山にキョロキョロし、「真っすぐ見て運転してよ！」と、再三言われる。あの白い峰のてっぺんに、またいつか立てる日が来るのだろうか？と、ひとり黄昏ながら車を進める。富士山はカーブを切る度に、右に左にあるいは正面に位置を変える。

時刻は 5 時過ぎ、日は短く周囲が薄暗くなってきた。冬至は近い。談合坂 S.A. で車中泊。朝、フロントガラスは凍っていた。風はない。放射冷却か？ 上野原 I.C. から下道に下りると、上野原駅は近かった。駐車場もすぐに見つかった。24 時間で 700 円、周辺の景色は愛知の地元のそれと大差はなかった。上野原駅から電車に乗った。愛知での生活では車は必需品で、電車に乗るのは久しぶりだった。この日は日曜日、車内は割と空いていたが、乗客の大半は登山ザックを持っていた。皆、電車で山に行くんだ。鳥沢駅で下りて時刻表を確認すると、FT さんたちは次の電車で来ることがわかった。その電車が着き、駅の外からホームを見ていると手を振る人がいた。FT さんと SM さんだった。SM さんとは先日の福地山で会っていたが、FT さんと会うのは 3 年か？4 年ぶりか？

道々話をしながら進むうちに街並みを過ぎ、「山の神神社」という小さな鳥居の前に着いた。建物があるのでもなく、鳥居の奥に小さな石でできた社が数個あった。そこでおまじりをした。その先が登山口であろう。金網の扉を開けて中に進む。しばらく林道が続くが、やがて細い山道になっていく。左側に沢が細く流れ、中空に紅葉が広がる。既に葉を落とした巨木があった。トチノキだ。傾斜は増してきたが、ペースの速い SM さんに付いていく。歩き始めて 2



時間 30 分、倉岳山と高畑山の分岐となる穴路峠に着いた。ここに「峠道文化の森」という看板があり、これは昔からの人々の往来の山道だと知った。

この峠からは、さらに勾配を増した道を進む。一旦平らになったものの再びの急勾配。ふと背後に目を向けると、白い富士山が大きく立っていた。思わず SM さんに声をかけた。山頂はもう近いはずだ。富士山とお昼ごはんが待っている。急な山道を登り終え、平坦な尾根に出ると間もなく倉岳山の山頂だった。先の峠からは 30 分程だった。他の登山者も多数いた。富嶽十二景の展望を楽しんでいるうちに、FT さんと KY さんが頂上に着いた。愛知でも、300m 余りの山から富士山の見える頂は幾つかある。当たり前のことだが、これ程大きな富士山ではない。大きな富士山にただただ感動した。

昼食、記念撮影の後は下山である。山頂直下は急勾配、ゆっくりと下りていく。落ち葉が道を覆い、葉の中の様子がわからない。小石を落としたり、木の根に足を取られたりする。慎重に進み立野峠に着いた。



ここからは人工林の中を下りた。やがて、右側に沢が現れ雑木林となった。その紅葉が陽に映える。巨木が何本か現れる。トチノキだろう。美しい日本の山の風景である。

欧州の山は岩と雪の山、そこには悪魔が在り、山頂に立つ登山者は「征服した」と言うらしい。日本の山は「お山」である。「お山」には神々が在る。昔聞いたそんな話が蘇る様な風光だった。

梁川駅方面からの登山口に下り立ち、舗装道路を駅に向かう。20 分程歩き、15 時 05 分に駅に着いた。15 時 3? 分の電車に乗り、車内でお別れをして上野原駅に下りた。またまた祭りの後の寂しさに襲われた。帰路は東名高速、新東名高速を走った。途中で日が暮れ、黒くなった富士山がやはり大きく見えた。